

立命館大学大学院経営管理研究科アカウンティング・プログラムの学生募集停止について  
2014年04月30日

このたび立命館大学は、専門職大学院経営管理研究科経営管理専攻企業会計コースの「アカウンティング・プログラム」について、2015年度から学生募集を停止し、経営管理研究科の入学定員を80名にすることを決定しました。この学生募集停止については、2013年12月19日の経営管理研究科教授会の議を経た上で、2014年1月15日の学校法人立命館理事会にて決定し、2014年4月28日に学生募集停止に関わる届出を文部科学省へ行いました。

本学は、2006年4月に専門職大学院経営管理研究科経営管理専攻企業会計コースにアカウンティング・プログラムを設置し、いわゆるアカウンティング・スクールとして、会計プロフェッショナルの育成に努めてまいりました。これまで、修了生の中から公認会計士試験の合格者37名を輩出し、学部を含む合格者数の増大に貢献してきました。また、公認会計士試験合格者は、全員、監査法人や上場企業への就職を果たしています。その他の修了生も、本プログラムで学んだ最新の理論と実務を活かして民間企業の経理財務部門にも多数進出し、会計プロフェッショナルとして活躍しています。

しかし、公認会計士試験の合格者数が抑制される傾向が続くという厳しい環境の中で、入学志願者の減少が続いており、今後の継続的確保が見通せなくなりました。このような状況を踏まえ、本学の関係機関での検討を経て、2015年度の大阪いばらきキャンパスへの移転、カリキュラム改革を機に、アカウンティング・プログラムの学生募集を停止するという決定にいたりました。

もちろん、学生募集の停止の後も、在学するすべての学生が修了するまでの間は、高等教育機関としての責務を果たすべく、これまでと同様に授業、教育支援および学生指導体制を親身に継続し、修了生には会計修士（専門職）の学位を授与いたします。

最後に、これまで、アカウンティング・プログラムの運営等に多大なご支援とご協力を賜りました皆さま方には心から御礼申し上げるとともに、今回このような学生募集停止の決定にいたりましたことを何卒ご理解いただき、引き続きご支援・ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

学校法人立命館 理事長 長田豊臣